

長岡技術科学大学学報

平成21年10月1日

総務部総務課

◇目次◇

学内規則	2	・最終講義	35
人事	4	・第1回長岡技術科学大学事務局匠陵会	35
・人事異動	4	・技術開発懇談会	35
会議	6	・技術開発センタープロジェクト成果報告会「知の 実践」	36
学事	12	・技術シーズプレゼンテーション in 新発田	36
・博士(工学)の学位授与	12	・第1回NTIC起業支援セミナー	36
・平成22年度第1学年学生募集の概要	13	・公開講座	36
・2010年度第1学年学生募集要項(私費外国人留学生 入試)(概要)	24	・匠陵講演会	36
・平成22年度第1学年学生募集要項(推薦入試) (概要)	25	・特別講演会	36
・平成22年度第3学年入学者選抜状況	29	・語学センター講演会	37
・平成22年度大学院工学研究科修士課程入学者選抜状況 (第1次募集)(4月入学)	31	・eラーニング高等教育連携(eHELP)全体会議	37
・平成22年度大学院工学研究科博士後期課程入学者選抜 状況(第1次募集)(4月進学・入学)	32	・技術職員研修	37
・平成21年度第1学年入学者選抜試験状況 (9月入学)	33	・中学校数学アカデミー	37
・平成21年度大学院工学研究科修士課程入学者選抜状況 (9月入学)	33	・高大連携事業(高校生講座)	37
・平成21年度大学院工学研究科博士後期課程入学者選抜 状況(9月進学・入学)	34	・教員免許状更新講習	37
諸報	35	・父母懇談会	38
・受賞関係	35	・就職ガイダンス	38
		・第29回技大祭	38
		・市内三大学合同球技大会	38
		・学生に対する年金セミナー	38
		・メキシコデイ in 長岡	38
		・第11回長岡国際祭り	39
		・日誌	40

学 内 規 則

制定日 〔制定番号〕	学内規則等名	制定・改正理由
平成 21 年 8 月 17 日 〔規則第 4 号〕	国立大学法人長岡技術科学大学 名誉教授称号授与規則の一部を 改正する規則	辞令書の様式の見直しに伴い、所要の改正を 行うこと。
平成 21 年 9 月 2 日 〔規則第 5 号〕	国立大学法人長岡技術科学大学 評価室規則等の一部を改正する 規則	理事及び副学長の職務分担の見直し等に伴 い、所要の改正を行うこと。
平成 21 年 9 月 2 日 〔規則第 6 号〕	国立大学法人長岡技術科学大学 情報統合管理会議規則の一部を 改正する規則	副学長の職務分担の見直しに基づく構成員の 見直しに伴い、所要の改正を行うこと。
平成 21 年 9 月 2 日 〔規則第 7 号〕	国立大学法人長岡技術科学大学 情報化推進委員会規則の一部を 改正する規則	副学長の職務分担の見直しに基づく構成員の 見直しに伴い、所要の改正を行うこと。
平成 21 年 9 月 2 日 〔規則第 8 号〕	国立大学法人長岡技術科学大学 入学試験委員会規則の一部を改 正する規則	副学長の職務分担の見直しに基づく構成員の 見直しに伴い、所要の改正を行うこと。
平成 21 年 9 月 2 日 〔規則第 9 号〕	国立大学法人長岡技術科学大学 外国人留学生規則の一部を改正 する規則	平成 22 年 4 月からメキシコのモンテレイ大 学及びヌエボレオン大学、平成 23 年 4 月から 中国の鄭州大学とのツイニング・プログラムに 基づく編入学生を受け入れるため、現在のベト ナムの 3 大学を含めたツイニング・プログラム に基づく外国人留学生の検定料の取扱いを定め ることに伴い、所要の改正を行うこと。
平成 21 年 9 月 15 日 〔規則第 10 号〕	国立大学法人長岡技術科学大学 学部長等選考規則の一部を改正 する規則	学部長等の資格の見直しに伴い、所要の改正 を行うこと。
平成 21 年 9 月 2 日 〔規程第 4 号〕	国立大学法人長岡技術科学大学 動物実験委員会規程等の一部を 改正する規程	理事及び副学長の職務分担の見直し等に伴 い、所要の改正を行うこと。
平成 21 年 9 月 2 日 〔規程第 5 号〕	国立大学法人長岡技術科学大学 情報ネットワーク管理規程の一 部を改正する規程	副学長の職務分担の見直しにより、情報化推 進委員会委員長を情報ネットワーク総括管理者 とすることに伴い、所要の改正を行うこと。
平成 21 年 9 月 2 日 〔規程第 6 号〕	国立大学法人長岡技術科学大学 情報化統括責任者（CIO）及 び情報化統括責任者補佐（C IO 補佐）に関する規程の一部を 改正する規程	情報化推進委員会の構成員の見直しにより、 情報統合管理会議の議長を CIO とすることに 伴い、所要の改正を行うこと。
平成 21 年 9 月 2 日 〔規程第 7 号〕	国立大学法人長岡技術科学大学 公益通報者保護規程の一部を改 正する規程	①理事の職務分担の見直しに伴い、所要の改 正を行うこと。 ②本学における法令遵守の強化について明確 にすべく、目的、定義等を見直すことに伴い、 所要の改正を行うこと。 ③法令等違反行為に関与した職員等に対する 懲戒処分等について定めることに伴い、所要の 改正を行うこと。 ④関連する他の学内規則との関係を明確化す ることに伴い、所要の改正を行うこと。

平成 21 年 9 月 2 日 〔規程第 8 号〕	国立大学法人長岡技術科学大学 客員研究員名称付与規程	本学における客員研究員の名称付与について必要な事項を定めること。
平成 21 年 9 月 9 日 〔細則第 1 号〕	国立大学法人長岡技術科学大学 教員の任期に関する規程実施細則の一部を改正する細則	経営情報系国際産業開発システム学講座において、企業活動の国際的展開や途上国における産業・技術開発、技術移転等の国際的な産業・技術開発システムの設計、国際的な産業・技術経営等に資するため、新たなポストを学長留保定数として配置すること。
平成 21 年 7 月 27 日 〔学長裁定〕	国立大学法人長岡技術科学大学 工事関連契約事務取扱要項	総合評価審査委員会の新設等に伴い、従来の工事関連契約事務取扱要領を見直し、新たに本学における工事関連契約に関する事務の取扱いについて必要な事項を定めること。
平成 21 年 9 月 1 日 〔学長裁定〕	国立大学法人長岡技術科学大学 研究拠点形成費補助金（教育研究高度化のための支援体制整備事業）による教育研究支援者取扱要項	本学において文部科学省研究拠点形成費補助金（教育研究高度化のための支援体制整備事業）によるプロジェクト「グローバル融合工学の構築を目指した教育研究の高度化推進」の遂行に必要な教育研究支援者の取扱いについて必要な事項を定めること。
平成 21 年 9 月 2 日 〔学長裁定〕	国立大学法人長岡技術科学大学 予算検討会議要項等の一部を改正する要項	理事及び副学長の職務分担の見直しに伴い、所要の改正を行うこと。
平成 21 年 9 月 2 日 〔学長裁定〕	国立大学法人長岡技術科学大学 におけるメキシコの大学とのツィニング・プログラムに基づく外国人留学生の入学料及び授業料免除要項	平成 22 年 4 月から、メキシコのモンテレイ大学及びヌエボレオン大学とのツィニング・プログラムに基づく編入学生を受け入れるため、メキシコの大学とのツィニング・プログラムに基づく外国人留学生の入学料及び授業料の取扱いを定めること。
平成 21 年 9 月 2 日 〔学長裁定〕	国立大学法人長岡技術科学大学 における鄭州大学とのツィニング・プログラムに基づく外国人留学生の入学料及び授業料免除要項	平成 23 年 4 月から、中国の鄭州大学とのツィニング・プログラムに基づく編入学生を受け入れるため、当該ツィニング・プログラムに基づく外国人留学生の入学料及び授業料の取扱いを定めること。
平成 21 年 9 月 2 日 〔学長裁定〕	国立大学法人長岡技術科学大学 におけるベトナムの大学とのツィニング・プログラムに基づく外国人留学生の入学料及び授業料免除要項の一部を改正する要項	国立大学法人長岡技術科学大学におけるメキシコの大学とのツィニング・プログラムに基づく外国人留学生の入学料及び授業料免除要項並びに国立大学法人長岡技術科学大学における鄭州大学とのツィニング・プログラムに基づく外国人留学生の入学料及び授業料免除要項の制定に伴い、所要の改正を行うこと。
平成 21 年 9 月 2 日 〔学長決裁〕	国立大学法人長岡技術科学大学 理事の職務分担及び任期等について並びに国立大学法人長岡技術科学大学副学長の職務分担及び任期等についての一部を改正する申合せ	理事及び副学長の職務分担の見直しに伴い、所要の改正を行うこと。
平成 21 年 9 月 16 日 〔制定〕	長岡技術科学大学教育振興会会則の一部を改正する会則（平成 16 年 4 月 1 日制定）の一部を改正する会則	国立大学法人長岡技術科学大学の理事の職務分担の見直しに伴い、所要の改正を行うこと。

人 事

○人事異動（役員）

平成21年7月31日

異動前の職名	氏名	異動内容
理事（総務・財務担当）・事務局長	鳥越定雄	辞職 (8/1付け 長崎大学 理事)

平成21年8月1日

異動前の職名	氏名	異動内容
（採用・任命）（文部科学省大臣官房人事課 福利厚生室長）	宮崎一之	理事（総務・財務担当）・事務局長

平成21年9月15日

異動前の職名	氏名	異動内容
学長	小島 陽	任期満了退職
理事・副学長	丸山久一	任期満了退職
理事・副学長	西口郁三	任期満了退職

平成21年9月16日

異動前の職名	氏名	異動内容
特任教授	新原皓一	（命）学長（任期：H21.9.16～H25.9.15）
システム安全系教授	武藤睦治	（命）理事，副学長，技術経営研究科長 （任期：H21.9.16～H25.9.15） （兼）システム安全系教授
電気系教授	高田雅介	（命）理事，副学長，工学部長，工学研究 科長（任期：H21.9.16～H25.9.15） （兼）電気系教授
理事・事務局長	宮崎一之	（命）理事，事務局長（任期：H21.9.16～ H25.9.15）

○人事異動（教員）

平成21年8月31日

異動前の職名	氏名	異動内容
機械系助教	山田健太郎	辞職 (H21.9.1 東京都立産業技術研究センター)

平成21年9月15日

異動前の職名	氏名	異動内容
電気系教授	高田雅介	辞職（9/16付 長岡技術科学大学理事）
システム安全系教授	武藤睦治	辞職（9/16付 長岡技術科学大学理事）

平成21年9月16日

異動前の職名	氏名	異動内容
副学長	渡邊和忠	（命）副学長（任期：H21.9.16～ H25.9.15）
経営情報系長	中村和男	（命）副学長（任期：H21.9.16～ H24.3.31）

物質・材料系教授	斎藤秀俊	(命) 副学長 (任期: H21.9.16 ~ H25.9.15)
システム安全系副系長	三上喜貴	(命) システム安全系長 (任期: H21.9.16~H22.3.31)
システム安全系教授	平尾裕司	(命) システム安全系副系長 (任期: H21.9.16~H22.3.31)
(採用)(長岡技術科学大学理事)	丸山久一	環境・建設系教授

平成21年10月1日

異動前の職名	氏名	異動内容
(昇任) 電気系助教	坪根 正	電気系准教授
経営情報系副系長	福村好美	(命) 経営情報系長 (任期: H21.10.1~H22.3.31)
経営情報系教授	三宅 仁	(命) 経営情報系副系長 (任期: H21.10.1~H22.3.31)

○人事異動(事務)

平成21年8月1日

異動前の職名	氏名	異動内容
(採用)	大津恵子	学務部学務課情報基盤推進・教務情報システム担当
(採用)	今井 徹	学務部国際課留学生支援係

平成21年9月16日

異動前の職名	氏名	異動内容
(配置換) 学務部学生支援課奨学支援係奨学支援主任	五十嵐紀子	総務部総務課総務係秘書主任
(配置換) 総務部総務課総務係秘書主任	数藤悦子	学務部学務課学務係学務主任
(配置換) 学務部学務課学務係学務主任	深澤美樹子	学務部学生支援課奨学支援係奨学支援主任

会 議

○第 58 回役員会

- ・日時 平成 21 年 9 月 30 日(水) 10 時
- 議題 1. 就業関係規定の改正について
2. 研究費の適正な執行について

○第 21 回学長選考会議

- ・日時 平成 21 年 8 月 21 日(金) 15 時
- 議題 1. 国立大学法人長岡技術科学大学学長選考規則の一部を改正する規則の制定について
2. 不在者投票について

○教育研究評議会

[第 71 回]

- ・日時 平成 21 年 9 月 2 日(水) 13 時 30 分
- 議題 1. 技術開発センター非常勤講師の選考について
2. 規則等の制定・改正について
3. 教員の選考等について

[第 72 回]

- ・日時 平成 21 年 9 月 30 日(水) 13 時 30 分
- 議題 1. 学長選考会議構成員の選考について
2. 教員選考委員会の設置について
3. 教員の選考について
4. 名誉教授の選考について
5. 平成 21 年度技術開発センター非常勤講師(客員教員)の選考について
6. 大学院工学研究科博士後期課程指導教員の資格認定について

○教授会(教授、准教授及び講師)

[第 385 回]

- ・日時 平成 21 年 7 月 15 日(水) 13 時 30 分
- 議題 1. 平成 21 年度大学院工学研究科修士課程 9 月入学者選抜試験合格者の選考について
2. 平成 21 年度大学院工学研究科博士後期課程 9 月入学者選抜試験合格者の選考について
3. 平成 22 年度第 3 学年(学力入試)入学者選抜試験合格者の選考について

- 4. 平成 22 年度大学院工学研究科修士課程入学者選抜試験合格者の選考について
- 5. 学位論文審査付託に係る審査委員の指名について

[第 386 回]

- ・日時 平成 21 年 7 月 29 日(水) 13 時 30 分
- 議題 1. 平成 22 年度大学院工学研究科修士課程大使館推薦による国費外国人留学生の選考について
2. 平成 21 年度大学院工学研究科博士後期課程 9 月進学者の選考について

[第 387 回]

- ・日時 平成 21 年 9 月 9 日(水) 13 時 30 分
- 議題 1. 平成 22 年度大学院工学研究科博士後期課程進学者の選考(第 1 次選考)について
2. 平成 22 年度大学院工学研究科博士後期課程入学者選抜試験(第 1 次選考)合格者の選考について
3. 学部卒業者(9 月)の認定について
4. 大学院工学研究科修了者(9 月)の認定について
5. 大学院技術経営研究科修了者(9 月)の認定について
6. 論文博士の学位授与について
7. 入学料未納者の除籍の取扱いについて

○教授会(教授・合同)

[第 385 回]

- ・日時 平成 21 年 7 月 15 日(水) 15 時 55 分
- 議題 1. 非常勤講師の選考について

[第 387 回]

- ・日時 平成 21 年 9 月 9 日(水) 14 時 40 分
- 議題 1. 技術開発センター非常勤講師(客員教員)の選考について
2. 平成 21 年度非常勤講師(連携大学院・客員教員)の選考について
3. 教員の任期に関する規程実施細則の改正について

○教授会（教授・工学部及び工学研究科）

〔第385回〕

- ・日時 平成21年7月15日(水) 16時04分
- 議題 1. 教員の選考について
2. 教員選考委員会の設置について
3. 博士後期課程指導教員の資格認定について

〔第387回〕

- ・日時 平成21年9月9日(水) 14時52分
- 議題 1. 教員の選考等について

○広報委員会

〔第1回〕

- ・日時 平成21年7月22日(水)
(メール審議)
- 議題 1. 公式ホームページ新着情報の掲載手順について

〔第2回〕

- ・日時 平成21年8月31日(月)
(メール審議)
- 1. 公式ホームページトップページの削除手順について

○第4回広報委員会VOS専門部会

- ・日時 平成21年9月8日(火) 9時15分
- 議題 1. VOS 154号の企画について
2. VOS 155号の特集について

○NUTテクノミュージアム運営委員会

〔第4回〕

- ・日時 平成21年7月8日(水) 11時
- 議題 1. 秋の企画展の内容の決定について
2. 技大祭でのグッズ販売について
3. 展示物の管理について
4. てくみゆLab運営要領について

〔第5回〕

- ・日時 平成21年9月9日(水) 11時
- 議題 1. 秋の企画展について
2. 技大祭でのグッズ販売について
3. てくみゆカフェについて
4. てくみゆLab運営要領について
5. 展示物管理と引越について

○海外広報WG

〔第5回〕

- ・日時 平成21年7月3日(金) 13時15分
- 議題 1. 英文シラバスについて

- 2. 英文ホームページについて
- 3. DVDについて

〔第6回〕

- ・日時 平成21年8月31日(月) 13時
- 議題 1. シラバスの英文化の進捗状況について
2. 英文ホームページについて
3. DVDについて

○第4回新型インフルエンザ対策本部会議

- ・日時 平成21年8月24日(月) 14時
- 議題 1. 新型インフルエンザ対策について

○安全衛生管理委員会

〔第4回〕

- ・日時 平成21年7月22日(水) 13時30分
- 議題 1. 安全自主点検の結果について
2. レーザー機器装置の設置状況等調査結果について
3. 高圧ガス、反応性ガス及び液化ガス等に関する調査結果について
4. AED講習会の開催について
5. 衛生管理者の巡視結果(6月分)について
6. 産業医の巡視結果(6月分)について

〔第5回〕

- ・日時 平成21年8月27日(木) 13時30分
- 議題 1. 石綿製品に係る措置状況調査の結果等について
2. 全国労働衛生週間について
3. 安全パトロールの実施計画について
4. 衛生管理者の巡視結果(7月分)について
5. 産業医の巡視結果(7月分)について

〔第6回〕

- ・日時 平成21年9月8日(火) 13時30分
- 議題 1. 安全パトロールの実施計画について
2. 特定業務、有害業務及びVDT作業に係る実態調査結果について
3. 裁量労働従事者の健康状態自己診断の結果について
4. 局所排気装置の定期点検結果報告について

5. 喫煙場所調査の結果について

○第37回廃液等処理委員会

・日時 平成21年7月13日(月)
(持ち回り議決日)

議題 1. 廃液処理施設見学会について

○第2回研究委員会

・日時 平成21年9月30日(水) 16時

議題 1. 国立大学長岡技術科学大学ヒトを対象とする研究規程の制定について
2. 平成22年度科学研究費補助金公募等説明会の実施について

○第1回工作センター運営委員会

・日時 平成21年7月30日(木) 13時

議題 1. 平成20年度工作センター運営費決算書について
2. 平成21年度工作センター運営費予算書(案)について
3. 平成21年度工作センター事業計画(案)について
4. 工作センター利用者安全チェックシート(案)について

○第2回極限エネルギー密度工学研究センター運営委員会

・日時 平成21年8月5日(水) 16時20分

議題 1. 平成20年度極限エネルギー密度工学研究センター運営費決算について
2. 平成21年度極限エネルギー密度工学研究センター運営費予算(案)について
3. 平成20年度極限エネルギー密度工学研究センター活動報告について

○メタン高度利用技術研究センター運営委員会
〔第3回〕

・日時 平成21年8月21日(金) 13時30分

議題 1. グローバル融合工学の構築を目指した教育研究の高度化推進について
2. 新聞記事について
3. 総合研究棟の部屋の借室について
4. 新技術発表会におけるメタン研究プロジェクト内容紹介
5. 地域産学官共同研究拠点整備事業

への申請(提案拠点名:新潟県次世代地域エネルギー開発拠点)について

6. 平成21年度メタン高度利用技術研究センター事業計画について

7. センター公開シンポジウムについて

〔第4回〕

・日時 平成21年9月8日(火) 15時30分

議題 1. センター公開シンポジウムについて
2. 新技術説明会について
3. 平成21年度メタン高度利用技術研究センター事業計画について

○第3回産学官・地域連携/知的財産本部連絡調整会議

・日時 平成21年8月19日(水) 10時30分

議題 なし

○技術開発センター運営委員会

〔第3回〕

・日時 平成21年7月9日(木) 9時

議題 1. 新規プロジェクトの申請について

〔第4回〕

・日時 平成21年9月10日(木) 9時

議題 1. 新規プロジェクトの申請について

○教務委員会

〔第5回〕

・日時 平成21年7月27日(月) 13時30分

議題 1. 大学院修了者(8月修了)の認定について
2. 学部第1学年9月入学者の履修方法の取扱いについて
3. 技術開発センター非常勤講師の選考について
4. 学術交流協定に基づく特別聴講学生の受入れについて
5. 学術交流協定に基づく特別聴講学生の受入内容の変更について
6. 大学院学生の研究指導の委託について
7. 研究生の選考について
8. 大学院学生の指導教員の変更について

〔第6回〕

- ・日時 平成 21 年 8 月 10 日(月) 13 時 30 分
- 議題 1. 平成 21 年度第 1 学年入学者の課程配属決定について
- 2. 大学院修了者(8 月修了)の認定について
- 3. 環境システム工学課程 9 月入学者の履修の基準について
- 4. 平成 21 年度非常勤講師による授業実施計画等について
- 5. オーダーメイド工学教育プログラム受講学生の選考について
- 6. 連携大学院に係る非常勤講師(客員教授)の選考について
- 7. 学術交流協定に基づく特別研究学生の受入内容の変更について

〔第 7 回〕

- ・日時 平成 21 年 9 月 3 日(木) 13 時 30 分
- 議題 1. 学部卒業者(9 月卒業者)の認定について
- 2. 大学院工学研究科修了者(9 月修了者)の認定について
- 3. 大学院技術経営研究科修了者(9 月修了者)の認定について
- 4. 論文博士の学位授与について
- 5. 大学院学生(9 月入学者)の指導教員の決定等について
- 6. 学術交流協定に基づく特別聴講学生の受入れについて
- 7. 平成 21 年度非常勤講師による授業実施計画について
- 8. 入学料未納者の除籍の取扱いについて
- 9. 学術交流協定に基づく学生の派遣内容の変更について

〔第 8 回〕

- ・日時 平成 21 年 9 月 28 日(月) 13 時 30 分
- 議題 1. 大学以外の教育施設等における学修成果の単位認定について
- 2. 学位論文審査付託にかかる審査委員の指名について
- 3. 大学院学生の指導教員の変更について
- 4. 大学院学生の研究指導の委託期間の訂正について
- 5. 学術交流協定に基づく学生の派遣について
- 6. 学術交流協定に基づく特別聴講学

- 生の受入れについて
- 7. 学術交流協定に基づく特別聴講学生の受入内容の変更について
- 8. 研究生の選考について
- 9. 技術開発センター非常勤講師の選考について

○教務委員会教育課程専門部会

〔第 1 回〕

- ・日時 平成 21 年 7 月 8 日(水) 14 時 40 分
- 議題 1. 部会の役割及び審議事項について
- 2. 英文の履修案内・授業科目概要について
- 3. 教育課程専門部会業務日程(案)について
- 4. 平成 20 年度学部卒業及び修士課程修了の学生に対するアンケートについて
- 5. 学部 9 月入学者の履修案内等について
- 6. 時間割りの取扱いについて

〔第 2 回〕

- ・日時 平成 21 年 8 月 4 日(火) 14 時 40 分
- 議題 1. 平成 21 年度 9 月入学者用【学部生】野履修案内について
- 2. 平成 22 年度授業時間割表の作成について
- 3. 授業科目担当の各系分担について
- 4. 非常勤講師の担当時間数について
- 5. 教育課程の編成等について

〔第 3 回〕

- ・日時 平成 21 年 9 月 11 日(金) 9 時 30 分
- 議題 1. 平成 22 年度ティーチング・アシスタント実施計画について
- 2. 平成 22 年度学年暦(案)等について
- 3. 平成 22 年度学年始めの日程(案)について

○第 3 回教務委員会教務基本事項検討部会

- ・日時 平成 21 年 7 月 27 日(月) 15 時 15 分
- 議題 1. 研究生の入学資格について
- 2. 補習教育について
- 3. GPA について

○第 1 回 J A B E E 対応検討部会

- ・日時 平成 21 年 7 月 21 日(火) 9 時

- 議題 1. 認定継続審査の結果について
2. 認定基準の改正について

○入学試験委員会

〔第4回〕

- ・日時 平成21年7月15日(水) 10時30分
- 議題 1. 平成21年度大学院工学研究科修士課程9月入学(一般入試、外国人留学生入試)入学者選抜試験合格者の選考について
2. 平成21年度大学院工学研究科博士後期課程9月入学〔一般入試(外国人留学生含む)、社会人入試〕入学者選抜試験合格者の選考について
3. 平成22年度第3学年(学力入試)入学者選抜試験合格者の選考について
4. 平成22年度大学院工学研究科修士課程(高専専攻科修了見込者推薦入試)入学者選抜試験合格者の選考について
5. 平成22年度大学院工学研究科修士課程(高専専攻科修了見込者推薦入試)入学者選抜試験合格者対象のVOS特待生・スーパーVOS特待生の選考について
6. 平成22年度大学院工学研究科修士課程(一般入試、外国人留学生入試)入学者選抜試験合格者の選考について
7. 平成22年度大学院工学研究科修士課程(学内推薦入試)入学者選抜試験合格者の選考について
8. 平成22年度大学院工学研究科修士課程(学内学力入試)入学者選抜試験合格者の選考について

〔第5回〕

- ・日時 平成21年7月29日(水) 10時30分
- 議題 1. 平成22年度大学院工学研究科修士課程大使館推薦による国費外国人留学生の選考について
2. 平成21年度大学院工学研究科博士後期課程9月進学者の選考(第2次選考)について
3. 平成22年度第1学年入学者選抜評価要領(案)について
4. 平成22年度第1学年(推薦入

- 試)学生募集要項(案)について
5. 平成22年度メキシコツイニング・プログラム学生募集要項(案)について
6. 平成23年度第3学年入学者選抜試験の志望課程別科目等について
7. 入学試験委員会に係る検討課題について
8. 2011大学案内の作成について

〔第6回〕

- ・日時 平成21年9月8日(火) 10時30分
- 議題 1. 平成22年度大学院工学研究科博士後期課程進学者の選考(第1次選考)について
2. 平成22年度大学院工学研究科博士後期課程入学者選抜試験(第1次選考)合格者の選考について
3. 平成22年度第1学年(一般入試、帰国子女入試)学生募集要項(案)について
4. 平成22年度第1学年(推薦入試)入学者選抜試験小論文出題委員の決定について
5. 平成22年度第3学年学生募集要項(ホーチミン市工科大学ツイニング・プログラム)(案)について
6. 平成22年度大学院工学研究科修士課程学生募集要項(社会人留学生特別コース)(案)について
7. 平成22年度大学院工学研究科博士後期課程学生募集要項(社会人留学生特別コース)(案)について
8. 平成23年度第3学年学生募集要項(鄭州大学ツイニング・プログラム)(案)について
9. 入学試験委員会に係る検討課題について

○入学者選抜方法研究委員会

〔第3回〕

- ・日時 平成21年7月16日(木) 10時15分
- 議題 1. 2009オープンキャンパスについて
2. 学部第3学年入学者特待生に関する学修状況追跡調査及び入学者に対する追跡調査方法について
3. 第3学年入試の志願状況について

〔第4回〕

- ・日時 平成21年9月14日(月) 13時30分
- 議題 1. 2009 オープンキャンパスの参加状況等について
- 2. 平成20年度学部第3学年入学者特待生追跡調査結果について

○第4回アドミッション戦略室会議

- ・日時 平成21年8月20日(木) 9時
- 議題 1. VOS特待生入学者のアンケート結果について
- 2. VOS特待生獲得のための高専訪問等について
- 3. 平成22年度第1学年入学者選抜試験(推薦入試)の面接試験について

○第2回高専連携室会議

- ・日時 平成21年9月24日(木) 14時40分
- 議題 1. 平成21年度高専訪問・出前授業の実施について
- 2. 学生が書いた研究室ガイドブックの作成について

○学術国際委員会

〔第4回〕

- ・日時 平成21年8月20日(木)
(持ち回り議決日)
- 議題 1. 長岡技術科学大学と華南理工大学(中国)との学術交流に関する延長協定について

〔第5回〕

- ・日時 平成21年9月7日(月) 13時
- 議題 1. 日本コンソーシアムとハノイ工科大学とのツィニング・プログラムに関する協定について
- 2. ハノイ工科大学とのツィニング・プログラム日本コンソーシアム規約、及び運営細則改正について
- 3. 長岡技術科学大学とチュラロンコン大学理学部(タイ)との学術交流に関する延長協定について
- 4. 長岡技術科学大学とアジア工科大学工学部(タイ)との学術交流に関する延長協定について
- 5. 国際交流に係る学生の滞在費・渡航費補助の申請について

○留学生委員会

〔第3回〕

- ・日時 平成21年7月30日(木) 10時30分
- 議題 1. 長岡技術科学大学30周年記念奨学金外国人留学生枠選考について
- 2. 国際交流会館等の入居者選考について
- 3. 私費外国人留学生奨学金選考基準について
- 4. 平成22年度社会人留学生特別コース募集要項について
- 5. JASSO短期受入れ、派遣追加配分状況について

○附属図書館運営委員会

〔第1回〕

- ・日時 平成21年7月6日(月) 10時30分
- 議題 1. 平成21年度図書館経費予算執行計画(案)について
- 2. 平成21年度学生用図書を選定について

〔第2回〕

- ・日時 平成21年9月28日(月) 9時
- 議題 1. 平成22年度購読一般雑誌の選定について
- 2. 平成22年度J DreamⅡの契約について
- 3. CiNiiの定額機関購読トライアルについて
- 4. 24時間利用の拡大について

学 事

□博士（工学）の学位授与

○大学院工学研究科博士課程修了によるもの

学位記番号	氏 名	学位授与の日付	論文題目
博甲第517号	Joel Tacla Asubar	平成21年8月31日	Epitaxy and characterization of ZnSnAs ₂ thin films on nearly lattice-matched InP substrates with potential room-temperature spintronics applications (室温半導体スピントロニクス応用に向けたInP格子整合ZnSnAs ₂ 薄膜のエピタキシャル成長と評価に関する研究)
博甲第518号	Hoang Thang Binh	平成21年8月31日	難削材加工のための工具温度対策に関する研究
博甲第519号	LISKA WALUYAN	平成21年8月31日	Cultural Impact on Countermeasures in Protecting Business Information (文化的背景が情報セキュリティ管理に及ぼす影響)
博甲第520号	ZAINUDDIN MOHD IMRAN BIN	平成21年8月31日	Application of Polyacrylic Acid (PAA) in Production of Dry-Pressed Alumina Ceramics (乾式圧縮成形によるアルミナセラミックス製造におけるアクリル系ポリマーの応用)
博甲第521号	峯山 健治	平成21年8月31日	金属または電極からの電子移動型反応による有機機能性物質の創成に関する研究
博甲第522号	徐 世偉	平成21年9月30日	Dynamic microstructural evolution of Mg-9Al-1Zn(mass%) alloy during hot compression and improvement of tensile properties by its microstructural control (高温圧縮中のMg-9Al-1Zn(mass%)合金の動的組織変化とその組織制御による引張特性の改善)

○論文提出によるもの

学位記番号	氏 名	学位授与の日付	論文題目
博乙第272号	和田森 直	平成21年9月9日	生体情報計測を目的とした光音響分光装置の小型化、高感度化に関する研究

□平成22年度第1学年 学生募集の概要

I 募集人員

学部	課程名	入学定員	募集人員				
			一般入試	推薦入試		帰国子女入試	私費外国人留学生入試
			前日	専門 高門 校校 ・ 総合 学科	左記以 外の高 等学校		
工学部	機械創造工学課程	80人	50人	6人	若干人	若干人 <9月 入学も 同じ>	若干人 <9月 入学も 同じ>
	電気電子情報工学課程			6人			
	材料開発工学課程			3人			
	建設工学課程			3人			
	環境システム工学課程			3人			
	生物機能工学課程			3人			
	経営情報システム工学課程			3人			
計	80人	50人	30人	若干人	若干人		

(注) 推薦入試欄の「左記以外の高等学校」には、中等教育学校の後期課程を含む。
(以下同じ)

II 入学者の選抜方法

入学者の選抜は、次の方法により行います。

1 一般入試

- (1) 入学者の選抜は、「前期日程」のみで実施し、課程を区別せず一括して入学者を募集します。
- (2) 選抜の方法は、「大学入試センター試験」及び本学が実施する「個別学力検査」の総合点により行います。

また、出身学校長から提出された「調査書又は成績証明書」は選抜の基礎資料とします。

- (3) その他選抜方法等の詳細は、別表1及び別表2を参照してください。
- (4) 所属課程の決定は、入学後、第1学年の第2学期に行います。

2 推薦入試

- (1) 選抜方法等の詳細は、別表3及び別表4を参照してください。
- (2) 専門高校及び高等学校の総合学科以外からの入学者の所属課程の決定は、入学後、第1学年の第2学期に行います。

3 帰国子女入試

選抜方法等の詳細は、別表3及び別表5を参照してください。

4 私費外国人留学生入試

選抜方法等の詳細は、別表3及び別表6を参照してください。

5 帰国子女入試<9月入学>

選抜方法等の詳細は、別表3及び別表7を参照してください。

6 私費外国人留学生入試<9月入学>

選抜方法等の詳細は、別表3及び別表8を参照してください。

III 身体に障害等を有する入学志願者との事前相談について

本学に入学を志願する者で、身体に障害等（別表参照）があり、受験上特別な措置及び修学上特別な配慮が必要な場合は、あらかじめ本学入試課に申し出てください。申し出に基づき、特別な措置が必要となる場合には、申請書（様式任意）に健康診断書等必要書類を添付し、下記の期日までに提出してください。

・推薦入試

平成21年10月9日（金）

・一般入試、帰国子女入試
平成22年1月22日（金）

なお、特に必要な場合は、本学において、志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談等を行います。

また、例に示すような障害等で、特別な措置を希望する場合は、上記の期日以降でも申し出を受け付けることがあります。

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 点字による出題を要しない程度の障害 2. 補聴器の使用により、聴き取りに支障のない程度の障害 3. 車いす等の使用により、移動に支障のない程度の障害 |
|---|

なお、申し出の内容によっては、本学の試験日までに対応できず、特別な措置が講じられないこともあります。

※ 日常生活において、ごく普通に使用している補聴器、松葉杖、車いす等を使用して受験する場合も申し出てください。

〈別表〉

区 分	障 害 の 程 度
視 覚 障 害 者	両眼の視力がおおむね0.3未満のもの又は視力以外の視機能障害が高度のもののうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度のもの
聴 覚 障 害 者	両耳の聴力レベルがおおむね60デシベル以上のものうち、補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能又は著しく困難な程度のもの
肢 体 不 自 由 者	1 肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難な程度のもの 2 肢体不自由の状態が前号に掲げる程度に達しないものうち、常時の医学的観察指導を必要とする程度のもの
病 弱 者	1 慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度のもの 2 身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のもの

（注）学校教育法施行令第22条の3の規定に準拠した。

別表 1

平成22年度 長岡技術科学大学 入学者選抜方法等（一般入試、専門高校・総合学科卒業生入試、7ト・ミッション・オフィス入試）

学部・学科名	選抜方法等	個別学力検査等							専門高校・総合学科卒業生入試							7ト・ミッション・オフィス入試	個別学力検査等の日程	備考 〔欠員の補充の方法等〕
		実技検査等				2段階選抜			実技検査等				募集人員					
		個別学力検査を課する	実技検査を課する	面接を行う	小論文を課する	外国語におけるリスニングテストを課する	主として、調査書の内容と大学入試センター試験の成績により第1段階選抜を行い、その合格者について更に必要な検査等を行う	第1段階の選抜による合格者数	定員に対する倍率	その他	個別学力検査を課する	実技検査を課する		面接を行う	小論文を課する			
工学部	前期日程	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	—	×	平成22年 2月25日	追加合格
機械創造工学課程 電気電子情報工学課程 材料開発工学課程 建設工学課程 環境システム工学課程 生物機能工学課程 経営情報システム工学課程	後期日程	実施しない																

注：○は該当することを、×は該当しないことを示す。

別表 2

平成22年度長岡技術科学大学入学者選抜における実施教科・科目等について

【前期日程】

学部・学科等名 及び入学定員等 〔平成21年度〕 志願倍率	学力検査等 の区分・日 程	大学入試センター試験の 利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等						特別の選 抜方法等	
		教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	地歴 公民	数学	理科	外国語		配点 合計
工学部	前期日程	国	国（近代以降の文章）	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・ 数Ⅳ・数Ⅴ・数Ⅵ※1	センター 試験	100	100	200	200	200	800	推 薦
機械創造工学課程 電気電子情報工学課程 材料開発工学課程 建設工学課程 環境システム工学課程 生物機能工学課程 経営情報システム工学課程	2月25日	地歴	世A, 世B, 日A, 日B, 地A, 地B の6科目	理	物Ⅰ・物Ⅱ※2, 化Ⅰ・化Ⅱ※3, 生Ⅰ・生Ⅱ※4 の3科目	個 別 学 力 検 査	-	-	150	150	-	300	帰国子女 外国人 追加合格
	公民	現社, 倫理, 政・経の3科目	から1科目										
入学定員 80人		数	(数Ⅰ・数Ⅳ)と(数Ⅱ・数 Ⅲ・工・簿・情報の4科目か ら1科目)の計2科目			計	100	100	350	350	200	1100	
募集人員 前期日程 50人 その他 30人		理	物Ⅰ、化Ⅰ、生Ⅰの3科目か ら2科目 *										
[志願倍率 2.2倍]		外	英、独、仏、中、韓の5科目 から1科目 (5教科7科目)		(2教科2科目)								

【大学入試センター試験の利用教科・科目名】欄

- (注1) 地歴・公民から2科目を受験している場合は、高得点の1科目の成績を利用します。また、理科の3科目を受験している場合は、高得点の2科目の成績を利用します。
- (注2) 「工業数理基礎」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校若しくは中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の修了（見込み）者に限ります。
- (注3) 実施教科・科目等は、文部科学省が公表した「平成22年度大学入学者選抜に係る大学入試センター試験実施大綱」によります。
- (注4) *印を付してある選択科目のうち、機械創造工学課程及び電気電子情報工学課程を志望する者は、「物理Ⅰ」を選択することが望ましい。

【個別学力検査等】欄

- (注5) ※1印を付してある教科「数学」のうち、「数B」は「数列」及び「ベクトル」を、「数C」は「行列とその応用」及び「式と曲線」を出題範囲とします。
※2印を付してある科目「物理Ⅱ」のうち、「原子、電子と物質の性質」及び「原子と原子核」は出題範囲から除きます。
※3印を付してある科目「化学Ⅱ」のうち、「生活と物質」及び「生命と物質」を出題する場合は、いずれかを選択して解答できるよう出題します。
※4印を付してある科目「生物Ⅱ」のうち、「生物の分類と進化」及び「生物の集団」を出題する場合は、いずれかを選択して解答できるよう出題します。

【大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等】欄

- (注6) 外国語「英語」は、筆記試験(200点満点)とリスニングテスト(50点満点)の合計得点を200点満点に換算します。

別表 3

平成22年度 長岡技術科学大学 入学者選抜方法等（推薦入試等）

学部・学科名	推 薦 入 試							推 薦 入 試 募 集 人 員	帰国子女・社会人等 のための入試				備 考
	入学定員の一部について、出身学校長の推薦に基づき、学力検査を免除し 調査書を主な資料として判定する								帰 国 子 女	私 費 外 国 人 留 学 生	中 国 引 揚 者 等 子 女	社 会 人	
	個別学力 検査を免 除し、大 学入試セ ンター試 験を課す る	個別学力 検査及び 大学入試 センター 試験を免 除する	実 技 検 査 等				そ の 他						
実技検査 を課する			面接を 行 う	小論文を 課する	外国語に おけるリス ニング テストを 課する								
工学部 機械創造工学課程 電気電子情報工学課程 材料開発工学課程 建設工学課程 環境システム工学課程 生物機能工学課程 経営情報システム工学課程	×	○	×	○	○	×	×	30人	○	○	×	×	<p>専門高校・総合学科対象の募集人員は、機械創造工学課程及び電気電子情報工学課程は6人、その他の課程は各3人とする。</p> <p>上記以外の高等学校の募集人員は、課程を区別せず一括して若干人とする。</p>

注：○は該当することを、×は該当しないことを示す。

別表 4

平成22年度 推薦入試

長岡技術科学大学

実施学部・ 学科名	工学部	機械創造工学課程 材料開発工学課程 環境システム工学課程 経営情報システム工学課程	電気電子情報工学課程 建設工学課程 生物機能工学課程
募集人員	30人 専門高校・総合学科対象：機械創造工学課程及び電気電子情報工学課程は各6人、その他の課程は各3人 上記以外の高等学校対象：全課程で若干人		
出願要件	<p>次の1又は2に該当する者で、技術や科学に強い関心を持ち、自ら積極的に学習や研究に取り組む意欲があり、人物、学力ともに優秀で出身学校長が責任をもって推薦できる者</p> <p>1. 専門高校・総合学科対象 次の各号のいずれかに該当する者</p> <p>① 平成22年3月高等学校の「工業に関する学科」の卒業見込み者及び「総合学科」の卒業見込み者で、工業に関する教科・科目を20単位以上修得（「情報に関する基礎的科目」及び「課題研究」の単位を含む）見込みの者</p> <p>② 平成22年3月高等学校の「商業に関する学科」の卒業見込み者及び「総合学科」の卒業見込み者で、商業に関する教科・科目を20単位以上、又は工業及び商業に関する教科・科目を合わせて20単位以上修得（「情報に関する基礎的科目」及び「課題研究」の単位を含む）見込みの者</p> <p>③ 平成22年3月高等学校の「情報に関する学科」の卒業見込み者及び「総合学科」の卒業見込み者で、情報に関する教科・科目を20単位以上、又は工業及び情報に関する教科・科目を合わせて20単位以上修得（「情報に関する基礎的科目」及び「課題研究」の単位を含む）見込みの者</p> <p>④ 平成22年3月高等学校の「農業に関する学科」の卒業見込み者及び「総合学科」の卒業見込み者で、農業に関する教科・科目を20単位以上、又は工業及び農業に関する教科・科目を合わせて20単位以上修得（「情報に関する基礎的科目」及び「課題研究」の単位を含む）見込みの者</p> <p>⑤ 平成22年3月高等学校の「水産に関する学科」の卒業見込み者及び「総合学科」の卒業見込み者で、水産に関する教科・科目を20単位以上、又は工業及び水産に関する教科・科目を合わせて20単位以上修得（「情報に関する基礎的科目」及び「課題研究」の単位を含む）見込みの者</p> <p>※1 ②又は③に該当する者が志望できる課程は、「経営情報システム工学課程」とする。 ※2 ④に該当する者が志望できる課程は、「材料開発工学課程」、「建設工学課程」、「環境システム工学課程」又は「生物機能工学課程」とする。 ※3 ⑤に該当する者が志望できる課程は、「材料開発工学課程」又は「生物機能工学課程」とする。</p> <p>2. 上記以外の高等学校対象 次の各号に該当する者</p> <p>① 平成22年3月高等学校又は中等教育学校の後期課程を卒業見込みの者（平成21年度中に高等学校又は中等教育学校の後期課程を卒業した者及び卒業見込みの者を含む。）</p> <p>② 出身学校において、数学Ⅲ及び理科（物理Ⅱ、化学Ⅱ、生物Ⅱのうち1科目以上）を履修している者</p>		
選抜方法等	出身学校長から提出された推薦書、調査書、本学が実施する小論文、面接の各結果を総合して行う。		
出願期間	平成21年11月2日（月）～平成21年11月6日（金）		
選抜期日	平成21年11月18日（水）		
合格発表日	平成21年12月10日（木）		

その他	<ol style="list-style-type: none">1. 学校長が責任をもって推薦できる者であれば人員に制限はない。 ただし、合格した場合には入学の確約ができる者とする。2. 平成22年度大学入試センター試験は課さない。3. 同一人を他の国公立大学と重複して推薦できない。4. 出願資格及び推薦の要件等で不明な点がある場合は、事前に問い合わせること。
-----	--

別表 5

平成22年度 帰国子女入試

長岡技術科学大学

実施学部・学科名	工学部	機械創造工学課程 材料開発工学課程 環境システム工学課程 経営情報システム工学課程	電気電子情報工学課程 建設工学課程 生物機能工学課程
募集人員	若干人		
出願要件	<p>日本国籍を有する者及び日本国の永住許可を得ている者で、次のいずれかに該当する者</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 外国において、学校教育における12年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。）を平成20年（2008年）4月1日から平成22年（2010年）3月31日までに卒業（修了）した者及び卒業（修了）見込みの者で、外国において、最終学年を含め2年以上継続して正規の教育制度に基づく学校教育を受けている者 ただし、外国に設置されたものであっても、日本の学校教育法に準拠した教育を施している学校に在学した者については、その期間は、外国において学校教育を受けたものとはみなさない 2. スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を平成20年又は平成21年に授与された者で、18歳に達した者及び平成22年3月31日までに達する者 3. ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を平成20年又は平成21年に授与された者で、18歳に達した者及び平成22年3月31日までに達する者 4. フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を平成20年又は平成21年に授与された者で、18歳に達した者及び平成22年3月31日までに達する者 		
選抜方法等	<p>出願書類並びに本学が実施する個別学力検査（数学及び理科）及び面接の結果を総合して行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・数学〔数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C〕 ・理科〔物Ⅰ・物Ⅱ、化Ⅰ・化Ⅱ、生Ⅰ・生Ⅱの3科目から1科目選択〕 		
出願期間	平成22年1月25日（月）～平成22年2月3日（水）		
選抜期日	平成22年2月25日（木）		
合格発表日	平成22年3月8日（月）		
その他	<ol style="list-style-type: none"> 1. 平成22年度大学入試センター試験は課さない。 2. 海外在住者については、出願時に健康診断書を提出すること。 なお、健康診断書は選抜には使用しない。 		

別表 6

平成22年度 私費外国人留学生入試

長岡技術科学大学

実施学部・学科名	工学部	機械創造工学課程 材料開発工学課程 環境システム工学課程 経営情報システム工学課程	電気電子情報工学課程 建設工学課程 生物機能工学課程
募集人員	若干人		
出願要件	<p>次の(1)～(4)のすべてに該当する者</p> <p>(1) 日本の国籍を有しない者</p> <p>(2) 独立行政法人日本学生支援機構が実施する平成21年度日本留学試験（第1回または第2回。出題教科は、日本語、数学〔コース2〕、理科〔2科目自由選択〕の3教科4科目。）を受験している者</p> <p>(3) TOEIC (SP [公開テスト]) 又は TOEFL (PBT [ペーパー版]、iBT [インターネット版]) の英語検定試験を平成20年（2008年）1月以降に受験している者</p> <p>(4) 次のいずれかに該当する者</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び平成22年3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者 2. スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者で、18歳に達した者及び平成22年3月31日までに達する者 3. ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者で、18歳に達した者及び平成22年3月31日までに達する者 4. フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者で、18歳に達した者及び平成22年3月31日までに達する者 <p>※ なお、上記1から4のいずれの場合においても、「出入国管理及び難民認定法」において、大学入学に支障のない在留資格を有する者又は大学入学後に当該資格を取得可能な者であることが必要。</p>		
選抜方法等	出願書類、日本留学試験の成績並びにTOEIC又はTOEFLスコアを総合して行う。		
出願期間	平成21年12月15日（火）～平成21年12月21日（月）		
選抜期日	書類選考		
合格発表日	平成22年1月21日（木）		
その他	<ol style="list-style-type: none"> 1. 平成22年度大学入試センター試験は課さない。 2. 海外在住者については、出願時に健康診断書を提出すること。 なお、健康診断書は選抜には使用しない。 		

別表 7

平成22年度〈9月入学〉帰国子女入試

長岡技術科学大学

実施学部・学科名	工学部	機械創造工学課程 材料開発工学課程 環境システム工学課程 経営情報システム工学課程	電気電子情報工学課程 建設工学課程 生物機能工学課程
募集人員	若干人		
出願要件	<p>日本国籍を有する者及び日本国の永住許可を得ている者で、次のいずれかに該当する者</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 外国において、学校教育における12年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。）を平成20年（2008年）9月1日から平成22年（2010年）8月31日までに卒業（修了）した者及び卒業（修了）見込みの者で、外国において、最終学年を含め2年以上継続して正規の教育制度に基づく学校教育を受けている者 ただし、外国に設置されたものであっても、日本の学校教育法に準拠した教育を施している学校に在学した者については、その期間は、外国において学校教育を受けたものとはみなさない 2. スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を平成21年又は平成22年に授与された者又は授与見込みの者で、18歳に達した者及び平成22年8月31日までに達する者 3. ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を平成21年又は平成22年に授与された者又は授与見込みの者で、18歳に達した者及び平成22年8月31日までに達する者 4. フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を平成21年又は平成22年に授与された者又は授与見込みの者で、18歳に達した者及び平成22年8月31日までに達する者 		
選抜方法等	<p>出願書類並びに本学が実施する口述試験（数学及び理科）及び面接の各結果を総合して行う。</p> <p>※口述試験の範囲</p> <ul style="list-style-type: none"> ・数学〔数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C〕 ・理科〔物Ⅰ・物Ⅱ、化Ⅰ・化Ⅱ、生Ⅰ・生Ⅱの3科目から1科目選択〕 		
出願期間	平成22年6月下旬 ～ 平成22年7月上旬 ※		
選抜期日	平成22年7月中旬 ※		
合格発表日	平成22年7月下旬 ※		
その他	<ol style="list-style-type: none"> 1. 平成22年度大学入試センター試験は課さない。 2. 海外在住者については、出願時に健康診断書を提出すること。 なお、健康診断書は選抜には使用しない。 		

※日程は決定次第ホームページで発表します。

別表 8

平成22年度〈9月入学〉私費外国人留学生入試

長岡技術科学大学

実施学部・学科名	工学部	機械創造工学課程 材料開発工学課程 環境システム工学課程 経営情報システム工学課程	電気電子情報工学課程 建設工学課程 生物機能工学課程
募集人員	若干人		
出願要件	<p>次の(1)～(4)のすべてに該当する者</p> <p>(1) 日本の国籍を有しない者</p> <p>(2) 独立行政法人日本学生支援機構が実施する平成21年度日本留学試験（第1回又は第2回。出題教科は、日本語、数学〔コース2〕、理科〔2科目自由選択〕の3教科4科目。）を受験している者</p> <p>(3) TOEIC (SP〔公開テスト〕) 又はTOEFL (PBT〔ペーパー版〕、iBT〔インターネット版〕) の英語検定試験を平成20年（2008年）7月以降に受験している者</p> <p>(4) 次のいずれかに該当する者</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び平成22年8月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者 2. スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者で、18歳に達した者及び平成22年8月31日までに達する者 3. ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者で、18歳に達した者及び平成22年8月31日までに達する者 4. フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者で、18歳に達した者及び平成22年8月31日までに達する者 <p>※ なお、上記1から4のいずれの場合においても、「出入国管理及び難民認定法」において、大学入学に支障のない在留資格を有する者又は大学入学後に当該資格を取得可能な者であることが必要。</p>		
選抜方法等	<p>以下の方法から出願者が出願時に選択する方法により行う。</p> <p>(1) 出願書類、日本留学試験の成績並びにTOEIC又はTOEFLスコアを総合して行う。</p> <p>(2) 本学にて実施する口述試験、出願書類、日本留学試験の成績並びにTOEIC又はTOEFLスコアを総合して行う。</p>		
出願期間	平成22年5月上旬 ～ 平成22年5月中旬 ※		
選抜期日	書類選考（口述試験希望者のみ平成22年6月上旬 ※）		
合格発表日	平成22年6月中旬 ※		
その他	<ol style="list-style-type: none"> 1. 平成22年度大学入試センター試験は課さない。 2. 海外在住者については、出願時に健康診断書を提出すること。 なお、健康診断書は選抜には使用しない。 		

※日程は決定次第ホームページで発表します。

□2010年度第1学年学生募集要項（私費外国人留学生入試）（概要）

1 募集人員

学部	課程	募集人員
工学部	機械創造工学課程	若干人
	電気電子情報工学課程	若干人
	材料開発工学課程	若干人
	建設工学課程	若干人
	環境システム工学課程	若干人
	生物機能工学課程	若干人
	経営情報システム工学課程	若干人

2 出願資格及び出願要件

次の(1)～(4)のすべてに該当する者

- (1) 日本の国籍を有しない者
- (2) 独立行政法人日本学生支援機構が実施する平成21年度日本留学試験（第1回または第2回。出題教科は、日本語、数学〔コース2〕、理科〔2科目自由選択〕の3教科4科目。）を受験している者
- (3) TOEIC (SP [公開テスト]) 又は TOEFL (PBT [ペーパー版]、iBT [インターネット版]) の英語検定試験を2008年1月以降に受験している者
- (4) 次のいずれかに該当する者
 1. 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び平成22年3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
 2. スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者で、18歳に達した者及び平成22年3月31日までに達する者
 3. ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者で、18歳に達した者及び平成22年3月31日までに達する者
 4. フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者で、18歳に達した者及び平成22年3月31日までに達する者

※1 上記(4)の1から4のいずれの場合においても、「出入国管理及び難民認定法」において、大学入学に支障のない在留資格を有する者又は大学入学後に当該資格を取得可能な者であることが必要。

※2 入学を志願する者は、出願資格等を確認しますので、必ず事前に本学入試課に電話・郵便等により照会してください。

※3 「日本留学試験」については、11ページをご覧ください。

3 志望課程の選定

(1) 第1志望の課程

入学志願者は、前記「1 募集人員」に示す課程から、志望する1課程を選んでください。

(2) 第2志望の課程

第1志望の課程以外のすべての課程から1課程を選ぶことができます。

4 願書受付期間

平成21年12月15日(火)～平成21年12月21日(月) (期間内必着)

5 入試方法

入学者の選抜は、出願書類、日本留学試験の成績並びにTOEIC又はTOEFLスコアを総合して行います。

なお、「平成22年度 大学入試センター試験」は受験を要しません。

6 健康診断（海外在住者のみ必要）

本学所定の用紙により、出願以前3か月以内に医師が作成したもの。または、医療機関の医師が作成したもので、視力、聴力、胸部X線検査、疾病及び異常が記入されたもの。

（更に精密な診断が必要と認められた受験者に対しては、再検診をもとめることがあります。再検診を行う者には、あらかじめ文書で指示します。）

7 合格者の発表

平成22年1月21日（木） 午前10時

□平成22年度第1学年学生募集要項（推薦入試）（概要）

1 入学定員及び募集人員

学 部	課 程	入学定員	募集人員	
			専 門 高 校 ・ 総 合 学 科	左記以外の 高等学校
工学部	機 械 創 造 工 学 課 程	15人	6人	若 干 人
	電 気 電 子 情 報 工 学 課 程	15人	6人	
	材 料 開 発 工 学 課 程	10人	3人	
	建 設 工 学 課 程	10人	3人	
	環 境 シ ス テ ム 工 学 課 程	10人	3人	
	生 物 機 能 工 学 課 程	10人	3人	
	経 営 情 報 シ ス テ ム 工 学 課 程	10人	3人	
計	80人	30人		

2 出願資格及び推薦の要件

	要 件	出願できる課程
出 願 資 格	【専門高校・総合学科対象】	
	① 平成22年3月高等学校の「工業に関する学科」の卒業見込み者。	全課程
	② 平成22年3月高等学校の「総合学科」の卒業見込み者で、工業に関する教科・科目20単位以上修得（「情報に関する基礎的科目」及び「課題研究」の単位を含む。）見込みの者。	
	③ 平成22年3月高等学校の「商業に関する学科」の卒業見込み者。	経営情報システム 工学課程
	④ 平成22年3月高等学校の「総合学科」の卒業見込み者で、商業に関する教科・科目を20単位以上、又は工業及び商業に関する教科・科目を合わせて20単位以上修得（「情報に関する基礎的科目」及び「課題研究」の単位を含む。）見込みの者。	
	⑤ 平成22年3月高等学校の「情報に関する学科」の卒業見込み者。	
	⑥ 平成22年3月高等学校の「総合学科」の卒業見込み者で、情報に関する教科・科目を20単位以上、又は工業及び情報に関する教科・科目を合わせて20単位以上修得（「情報に関する基礎的科目」及び「課題研究」の単位を含む。）見込みの者。	
	⑦ 平成22年3月高等学校の「農業に関する学科」の卒業見込み者。	材料開発工学課程 建設工学課程 環境システム工学課程 生物機能工学課程
⑧ 平成22年3月高等学校の「総合学科」の卒業見込み者で、農業に関する教科・科目を20単位以上、又は工業及び農業に関する教科・科目を合わせて20単位以上修得（「情報に関する基礎的科目」及び「課題研究」の単位を含む。）見込みの者。		

	⑨ 平成22年3月高等学校の「水産に関する学科」の卒業見込み者。	材料開発工学課程 生物機能工学課程
	⑩ 平成22年3月高等学校の「総合学科」の卒業見込み者で、水産に関する教科・科目を20単位以上、又は工業及び水産に関する教科・科目を合わせて20単位以上修得（「情報に関する基礎的科目」及び「課題研究」の単位を含む。）見込みの者。	
	【上記以外の高等学校対象】	
	⑪ 上記①～⑩を除く平成22年3月高等学校又は中等教育学校の後期課程の卒業見込みの者（平成21年度中に高等学校又は中等教育学校の後期課程を卒業した者及び卒業見込みの者を含む。）で、出身学校において、数学Ⅲ及び理科（物理Ⅱ、化学Ⅱ、生物Ⅱのうち1科目以上）を履修している者。 *不明な点がある場合はご相談ください。	※課程を区別せず一括して入学者を募集します。
推薦の要件	1 上記①～⑪の者で、人物、学力ともに優秀で、志望する課程への能力、適性等について出身学校長が責任をもって推薦できる者としてします。	
	2 推薦できる人員に制限はありません。ただし、合格した場合に入学の確約ができる者としてします。	
	3 平成22年度大学入試センター試験の受験は必要ありません。	
	4 同一人を他の国公立大学と重複して推薦できません。	

※ 所属課程については、第1学年の第2学期から配属します。

3 志望課程の選定（出願資格①～⑩の者のみ）

(1) 第1志望の課程

入学志願者は、前記「2 出願資格及び推薦の要件」に示す課程から、志望する1課程を選んでください。

(2) 第2志望の課程

第2志望として選ぶことができる課程は、次のとおりです。

- ア ①「工業に関する学科」卒業見込み者。②「総合学科」卒業見込み者のうち工業に関する教科・科目20単位以上修得（「情報に関する基礎的科目」及び「課題研究」の単位を含む）見込みの者。
→ 第1志望の課程以外のすべての課程から1課程を選ぶことができます。
- イ ③「商業に関する学科」卒業見込み者。④「総合学科」卒業見込み者のうち商業に関する教科・科目を20単位以上、又は工業及び商業に関する教科・科目を合わせて20単位以上修得（「情報に関する基礎的科目」及び「課題研究」の単位を含む）見込みの者。
→ 第2志望を選ぶことはできません。
- ウ ⑤「情報に関する学科」卒業見込み者。⑥「総合学科」卒業見込み者のうち情報に関する教科・科目を20単位以上、又は工業及び情報に関する教科・科目を合わせて20単位以上修得（「情報に関する基礎的科目」及び「課題研究」の単位を含む）見込みの者。
→ 第2志望を選ぶことはできません。
- エ ⑦「農業に関する学科」卒業見込み者。⑧「総合学科」卒業見込み者のうち農業に関する教科・科目を20単位以上、又は工業及び農業に関する教科・科目を合わせて20単位以上修得（「情報に関する基礎的科目」及び「課題研究」の単位を含む）見込みの者。
→ 第1志望の課程以外の材料開発工学課程、建設工学課程、環境システム工学課程又は生物機能工学課程を選ぶことができます。
- オ ⑨「水産に関する学科」卒業見込み者。⑩「総合学科」卒業見込み者のうち水産に関する教科・科目を20単位以上、又は工業及び水産に関する教科・科目を合わせて20単位以上修得（「情報に関する基礎的科目」及び「課題研究」の単位を含む）見込みの者。
→ 第1志望の課程以外の材料開発工学課程又は生物機能工学課程を選ぶことができます。

4 出願手続

(1) 願書受付期間

平成21年11月2日（月）～平成21年11月6日（金）
（11月6日消印有効。11月7日以降の消印のものは、受理しません。）

(注) 願書は、書留・速達郵便にて発送してください。

持参の場合、受付時間は9:00～17:00です。(土曜日、日曜日及び祝日は除きます。)

(2) 出願に必要な書類等

書 類 等	摘 要
1 入学志願票	必要事項を本人が記入してください。
2 写真票・受験票・検定料振込済証明書貼付票	写真は、正面上半身無帽(縦40 ^{ミリ} ×横30 ^{ミリ})で出願以前3か月以内に撮影したものを所定欄にはり付けてください。
3 検定料 (本学所定の検定料振込依頼書により振込)	17,000 円 本学所定の検定料振込依頼書で金融機関(郵便局を除く。)に振り込みのうえ、取扱銀行収納印を押した「検定料振込済証明書」を必ず受け取り、「検定料振込済証明書貼付票」の所定の位置にはり付けてください。なお、「受取書」は領収書となりますので、大切に保管してください。 ※検定料の納入は金融機関(郵便局を除く。)の受付窓口での振り込みに限ります。(ATMは使用不可) ※検定料の納入は願書受付期間の始まる3週間前から行えます。
4 調査書	文部科学省所定の様式により、出身学校長が作成し、厳封したもの。
5 推薦書	本学所定の用紙により、出身学校長が作成してください(ワープロソフト等による印字可)。
6 志望調書	本学所定の用紙により、本人が記入してください。
7 あて名票(本人住所)	合格・その他通知に使用しますので、4か所すべてに所要事項を記入してください。
8 返信用封筒	本人の住所・氏名・郵便番号を記入し、350円分の切手をはり付けてください。受験票等の送付に使用します。

(3) 出願書類の提出等

出願書類等は、本学所定の「送り状」を用い、出身学校でとりまとめのうえ、提出してください。

(注1) 複数の被推薦者がある場合は、1志願者ごとに本学所定の出願用封筒に入れ、それを一括して出身学校の封筒に入れて、「推薦入試」と朱書し、書留・速達で送付してください。

(注2) 提出された出願書類は、いかなる事情があっても返還しません。

また、提出された出願書類の記載事項の変更は、認めません。

ただし、現住所等に変更があったときは、速やかに届け出てください。

(注3) 振込済の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還いたしません。

① 検定料を振り込んだが本学に出願しなかった(出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった)場合

② 検定料等を誤って二重に振り込んだ場合

5 入試方法

出身学校長から提出された推薦書、調査書及び本学が実施する小論文、面接の各結果を総合して行います。なお、「小論文」、「面接」とも、受験しなければ失格となります。

(1) 小論文

出題の意図を理解しているか、文章が論理的に構成されているか等を評価します。

課題は、当日指定します。

※アドミッションポリシーを反映させた問題を出題します。

(2) 面接

個人面接を行い、人物・適性をみます。(高等学校における教科に関する試問を行うことがありません。)

(3) 配点

出 願 区 分	推薦書・調査書	小論文	面 接	計
専門高校・総合学科	60点	60点	180点	300点
上記以外の高等学校	100点	100点	100点	300点

6 入試の日時及び場所

期 日	区 分	時 間	場 所
平成21年11月18日（水）	小 論 文	10:00～11:00	長岡技術科学大学
	面 接	12:30～	

7 合格者の発表等

(1) 合格者の発表

平成21年12月10日（木） 午前10時

本学に受験番号を掲示するとともに、出身学校長あて合否を文書で通知し、併せて合格者には、「合格通知書」を送付します。（電話等による合否の照会には、一切応じません。）

また、合格者の受験番号を本学のホームページにも掲載します。

長岡技術科学大学のホームページアドレスは、<http://www.nagaokaut.ac.jp/>です。

(2) 入学確約書等の提出（用紙は、合格通知書とともに送付します。）

① 入学確約書

合格者は、長岡技術科学大学長あてに出身学校長を経由して、平成21年12月22日（火）（必着）までに提出してください。

② 平成22年度大学入学者選抜大学入試センター試験出願調査書

大学入試センター試験出願の有無等を記入のうえ、平成21年12月22日（火）（必着）までに提出してください。

□平成22年度第3学年入学選抜状況

1 課程別

課 程	入学定員	募集人員		志願者		受験者		合格者	
		推 学	学	推 学	学	推 学	学	推 学	学
機械創造工学課程	75	推	37	推	48		48		45
		学	38	学	122		82		75
電気電子情報工学課程	75	推	37	推	59 (4)		59 (4)		58 (4)
		学	38	学	109 (4)		89 (4)		60 (1)
材料開発工学課程	30	推	15	推	18 (4)		18 (4)		17 (4)
		学	15	学	51 (9)		37 (7)		36 (6)
建設工学課程	30	推	15	推	22 (2)		22 (2)		21 (2)
		学	15	学	37 (2)		23 (1)		21
環境システム工学課程	40	推	20	推	24 (3)		24 (3)		23 (2)
		学	20	学	42 (4)		32 (3)		34 (3)
生物機能工学課程	40	推	20	推	27 (2)		27 (2)		28 (2)
		学	20	学	29 (4)		20 (3)		24 (4)
経営情報システム工学課程	20	推	10	推	9		9		9
		学	10	学	34 (3)		27 (2)		19 (1)
合 計	310	推	154	推	207 (15)		207 (15)		201 (14)
		学	156	学	424 (26)		310 (20)		269 (15)
		計	310	計	631 (41)		517 (35)		470 (29)
倍 率 (対定員)				推	1.34		1.34		
				学	2.72		1.99		

※1

※2

※3

※4

※5

* () は女子を内数で示す。

- ※1 電気電子情報工学課程からの第2志望合格者1名を含む。
経営情報システム工学課程からの第2志望合格者1名を含む。
- ※2 機械創造工学課程からの第2志望合格者1名を含む。
電気電子情報工学課程からの第2志望合格者5名を含む。
- ※3 電気電子情報工学課程からの第2志望合格者5名を含む。
- ※4 材料開発工学課程からの第2志望合格者1名を含む。
- ※5 電気電子情報工学課程からの第2志望合格者1名を含む。
材料開発工学課程からの第2志望合格者1名を含む。
経営情報システム工学課程からの第2志望合格者3名を含む。

1 - (1) 出身校種別調

校 種 別		志願者		受験者		合格者	
高等専門学校	推	207	(15)	207	(15)	201	(14)
	学	419	(26)	306	(20)	266	(15)
大 学	学						
短 期 大 学	学	5		4		3	
専 修 学 校	学						
そ の 他	学						
合 計		631	(41)	517	(35)	470	(29)

* () は女子を内数で示す。

1 - (2) 県内・県外別調

区 分		志願者		受験者		合格者	
県内出身者	推	13		13		13	
	学	89	(4)	69	(4)	62	(3)
県外出身者	推	194	(15)	194	(15)	188	(14)
	学	335	(22)	241	(16)	207	(12)
合 計		631	(41)	517	(35)	470	(29)

* () は女子を内数で示す。

1-(3) 現役・浪人別調

区 分		志願者	受験者	合格者
卒業見込者	推	207 (15)	207 (15)	201 (14)
	学	413 (25)	302 (19)	263 (15)
21.3 卒業者	学	7 (1)	5 (1)	3
20.3 卒業者	学	2	1	1
19.3 卒業者	学			
18.3 以前卒業者	学	2	2	2
合 計		631 (41)	517 (35)	470 (29)

* () は女子を内数で示す。

2 外国人留学生

課 程		志願者	受験者	合格者
機械創造工学課程	推	1	1	1
	学	1		
電気電子情報工学課程	推			
	学	7	5	3
材料開発工学課程	推	1	1	1
	学	4 (2)	2 (1)	2 (1)
建設工学課程	推			
	学	2 (1)	2 (1)	1
環境システム工学課程	推			
	学			1
生物機能工学課程	推			
	学	1 (1)		
経営情報システム工学課程	推			
	学	1 (1)	1 (1)	1 (1)
合 計	推	2	2	2
	学	16 (5)	10 (3)	8 (2)
	計	18 (5)	12 (3)	10 (2)

※6

* () は女子を内数で示す。

※6 電気電子情報工学課程からの第2志望合格者1名を含む。

2-(1) 出身校種別調 (外国人留学生)

校 種 別		志願者	受験者	合格者
高等専門学校	推	2	2	2
	学	13 (5)	9 (3)	7 (2)
大 学	学			
短期大学	学			
専修学校	学	3	1	1
その他の	学			
合 計		18 (5)	12 (3)	10 (2)

* () は女子を内数で示す。

□平成22年度大学院工学研究科修士課程入学者選抜状況（第1次募集）（4月入学）

専攻	募集 人員	学内推薦入試			学内学力入試			一般入試			外国人留学生入試			高等専門学校専攻科 修了見込者推薦入試			合格者 合計
		志願者	受験者	合格者	志願者	受験者	合格者	志願者	受験者	合格者	志願者	受験者	合格者	志願者	受験者	合格者	
機械創造工学専攻	90	1	1	1	3	3	2										3
		78	78	78	11	11	11	9	9	6				7	7	7	102
電気電子情報工学専攻	90	1	1	1	2	2	2										3
		95	95	95	11	10	8	12	11	10				5	5	5	118
材料開発工学専攻	40																
		43	43	43	6	6	2	2	1	1							46
建設工学専攻	40											1	1				
		36	36	36	5	5	5	5	5	5				2	2	2	48
環境システム工学専攻	50																
		34	34	34	5	5	4	2	2	2				2	2	2	42
生物機能工学専攻	50																
		32	32	32	3	3	1	5	5	5				2	2	2	40
経営情報システム工学専攻	30																
		30	30	30	5	5	4	2	2	2	3	3	3				3
計	390	2	2	2	5	5	4				4	4	3				9
		348	348	348	46	45	35	37	35	31				18	18	18	432

(注) 上段は、外国人留学生を外数で示す。

□平成22年度大学院工学研究科博士後期課程入学者選抜状況（第1次募集）（4月進学・入学）

専攻	募集 人員	進学者第1次選考			一般入試 (外国人留学生を含む)			社会人入試			進学 内定者	合格者
		志望者	受験者	内定者	志願者	受験者	合格者	志願者	受験者	合格者		
情報・制御工学専攻	11	2	2	2							2	
		2	2	2				1	1	1	2	1
材料工学専攻	11	2	2	2							2	
		6	6	6	1	1	1	2	2	2	6	3
エネルギー・環境工学専攻	11	2	2	2							2	
		8	7	7				1	1	1	7	1
生物統合工学専攻	7	1	1	1							1	
		3	3	3				1	1	1	3	1
計	40	7	7	7							7	
		19	18	18	1	1	1	5	5	5	18	6

注 1 上段は外国人留学生を外数で示す。

□平成21年度 第1学年 入学者選抜試験状況 (9月入学)

1 帰国子女

学部	志願者	受験者	合格者	入学者
工学部	0			0

2 私費外国人留学生

学部	志願者	受験者	合格者	入学者
工学部	1 (1)	1 (1)	1 (1)	1 (1)

*()内は、女子を内数で示す。

□平成21年度大学院工学研究科修士課程入学者選抜状況 (9月入学)

専攻	募集人員	一般入試			外国人留学生入試			外国人留学生 学術交流協定校推薦入試			合格者 合計
		志願者	受験者	合格者	志願者	受験者	合格者	志願者	受験者	合格者	
機械創造工学専攻	若干人				1	1	1				1
		1	1	1							1
電気電子情報工学専攻	若干人				1	1					1
		1	1	1							1
材料開発工学専攻	若干人							6	6	6	6
建設工学専攻	若干人										
環境システム工学専攻	若干人										
生物機能工学専攻	若干人				1	1					
経営情報システム工学専攻	若干人										
合 計					3	3	1	6	6	6	7
		2	2	2							2

※ 上段は外国人留学生を外数で示す。

□平成21年度大学院工学研究科博士後期課程入学者選抜状況（9月進学・入学）

専攻	募集人員	進学者第2次選考			一般入試 (外国人留学生を含む)			社会人入試			進学 決定者 合計	合格者 合計
		志望者	受験者	合格者	志願者	受験者	合格者	志願者	受験者	合格者		
情報・制御工学専攻	若干人	2	2	2	2	2	2	1	1	1	2	2
材料工学専攻	若干人	2	2	2	3	3	2				2	2
エネルギー・環境工学専攻	若干人	2	2	2	1	1	1	1	1	1	2	1
生物統合工学専攻	若干人	1	1	1							1	
合 計		7	7	7	6	6	5	2	2	2	7	5
												2

※ 上段は外国人留学生を外数で示す。

諸 報

○受賞関係

賞等の名前及び受賞年月日	表彰団体名	被表彰者名	受賞の対象となった研究題目等
全建賞（全日本建設技術協会賞） 平成 21 年 6 月 30 日	社団法人全日本建設技術協会	環境・建設系教授 陸旻皎	三国川ダム融雪出水予測システムの構築
感謝状 平成 21 年 8 月 5 日	長岡警察署	経営情報系教授 浅井達雄	長岡警察署協議会委員としての警察活動への貢献
SI2008 優秀講演賞 平成 20 年 12 月 7 日	第 9 回社団法人計測自動制御学会システムインテグレーション部門講演会	システム安全系准教授 木村哲也	サービスロボットの初級中級安全技術者の育成カリキュラム
業績賞（機械材料・材料加工部門） 平成 21 年 9 月 14 日	社団法人日本機械学会	機械系准教授 井原郁夫	機械材料の特性評価と加工プロセスモニタリングに関する先駆的研究推進ならびにその産業界への応用への主導的役割に対する業績
感謝状 平成 21 年 3 月吉日	社団法人電子情報通信学会	電気系教授 山崎克之	子どものためのインターネット教室に関する活動が学会啓発活動の推進に貢献
活動功労賞 平成 21 年 9 月 16 日	社団法人電子情報通信学会通信ソサイエティ	電気系教授 山崎克之	通信ソサイエティにおけるマガジン編集に関する活動が学術交流活性化に貢献
功労顕彰状 平成 21 年 9 月 16 日	社団法人電子情報通信学会通信ソサイエティ	電気系教授 山崎克之	通信ソサイエティにおける研究専門委員会運営に関する活動が学術交流活性化に貢献
第 7 回日本金属学会学術貢献賞 平成 21 年 9 月 15 日	日本金属学会	機械系教授 宮田保教	凝固界面形態予測と今後の展開

○最終講義

平成 21 年 9 月 15 日付けで退任された小島学長、西口理事・副学長による本学最終講義が以下のとおり行われた。

- ・日時 平成 21 年 9 月 3 日（木）
15 時 30 分～17 時
- 場所 講義棟 A 講義室
- 演題 小島 陽学長
「人間万事塞翁が馬」
西口理事・副学長
「有機電子移動化学と共に 40 年」

○第 1 回長岡技術科学大学事務局匠陵会

- ・期日 平成 21 年 8 月 28 日（金）

【施設見学会】

- 時間 15 時
- 場所 第一会議室

【懇談会】

- 時間 18 時
- 場所 ホテルニューオータニ長岡
- 参加者 110 名

○技術開発懇談会

〔第 2 回〕

- ・日時 平成 21 年 7 月 8 日（水） 18 時
- 場所 ニュー大黒ビル 6 F 会議室
- テーマ 完全に透明な氷を作る／冷水で“気持ちイイ”冷房
- 話題提供者 上村靖司（機械系准教授）
- 参加者 17 名

〔第 3 回〕

- ・日時 平成 21 年 8 月 20 日（木） 18 時
- 場所 ニュー大黒ビル 6 F 会議室
- テーマ 渦が織りなす不思議な現象 知って得する流体力学

話題提供者 高橋 勉(機械系准教授)

参加者 17名

[第4回]

- ・日時 平成21年9月11日(金) 18時
- 場所 アトリウム長岡フェニックスの間
- テーマ 分子レベルでCO₂のみを分離可能なセラミック膜によるCO₂除去技術のご紹介

話題提供者 姫野修司(環境・建設系准教授)

参加者 12名

○技術開発センタープロジェクト成果報告会 「知の実践」

- ・日時 平成21年7月10日(金) 13時30分
- 場所 講義棟A講義室
- 参加者 111名

○技術シーズプレゼンテーション in 新発田

- ・日時 平成21年8月25日(火) 13時30分
- 場所 新潟職業能力開発短期大学校
- 参加者 157名

○第1回NTIC起業支援セミナー

- ・日時 平成21年9月30日(水) 16時20分
- 場所 総合研究棟7階会議室
- テーマ 起業に際して、技術系経営者へのアドバイス～思いと数字、経営のバランスシート
- 講師 (株)パートナーズプロジェクト
代表取締役 高野 裕 氏
- 参加者 14名

○公開講座

[第1回：不況でも生き生きと安心して働ける職場を目指して]

- ・日時 平成21年7月4日(土) 13時30分
- 場所 長岡市中央公民館401教室
- テーマ 唾液でわかるあなたのストレス
- 講師 野村収作(産学融合トップランナー養成センター産学融合特任准教授)
- 参加者 17名
- ・日時 平成21年7月11日(土) 13時30分
- 場所 長岡市中央公民館401教室
- テーマ 改善のすすめ
- 講師 志田敬介(経営情報系准教授)
- 参加者 13名
- ・日時 平成21年7月18日(土) 13時30分

場所 長岡市中央公民館302教室

テーマ 退職か解雇か、腑に落ちないあなたに労働あっせん

講師 浅井達雄(経営情報系教授)

参加者 10名

[第2回：情報通信とインターネット最前線]

- ・日時 平成21年9月5日(土) 10時
- 場所 長岡市中央公民館401教室
- テーマ 総論
- 講師 湯川高志(電気系准教授)
- 参加者 25名

[第3回：橋梁の構造ヘルスマonitoring]

- ・日時 平成21年9月12日(土) 10時
- 場所 長岡市中央公民館401教室
- テーマ デジタル画像圧縮の方法
- 講師 岩橋政宏(電気系准教授)
- 参加者 19名
- [第3回：橋梁の構造ヘルスマonitoring]
- ・日時 平成21年9月26日(土) 14時
- 場所 長岡市中央公民館401教室
- 講師 宮下 剛(産学融合トップランナー養成センター産学融合特任講師)
- 参加者 21名

○匠陵講演会

- ・日時 平成21年7月24日(金) 15時
- 場所 マルチメディアシステムセンター
- 演題 「一家に1枚周期表」に見る科学技術の進歩
- 講師 独立行政法人 理化学研究所基幹研究所 所長 京都大学名誉教授
玉尾皓平 氏
- 聴講者 169名

○特別講演会

- ・日時 平成21年7月14日(火) 8時50分
- 場所 A講義室
- 演題 ファイターズ ファン獲得の試み — サービス工学からのアプローチ —
- 講師 独立行政法人 産業技術総合研究所 サービス工学研究センター 主幹研究員
北島宗雄 氏
- 聴講者 96名
- ・日時 平成21年7月17日(金) 15時
- 場所 マルチメディアシステムセンター
- 演題 「知の統合から価値創出に向けて」
- 講師 東京大学大学院工学系研究科 教授

笠木伸英 氏

聴講者 104 名

- ・日時 平成 21 年 9 月 11 日(金) 15 時
- 場所 マルチメディアシステムセンター
- 演題 原子力安全に関する研究・開発の動向
- 講師 九州大学 高等教育開発推進センター
特任教授

工藤和彦 氏

聴講者 35 名

- ・日時 平成 21 年 9 月 18 日(金) 13 時
- 場所 マルチメディアシステムセンター
- 演題 認知症の最新情報～早期発見から予防
に向けて～
- 講師 鳥取大学医学部保健学科 教授

浦上克哉 氏

聴講者 25 名

○語学センター講演会

- ・日時 平成 21 年 7 月 15 日(水) 10 時 30 分
- 場所 206 講義室
- 演題 理工英語に於ける文書作成法—社会で
役立つエンジニアになるために—
- 講師 早稲田大学プロジェクト研究所 顧問
早稲田大学名誉教授

篠田義明 氏

聴講者 28 名

○eラーニング高等教育連携(eHELP)全体会議

- ・日時 平成 21 年 7 月 31 日(金) 13 時
- 場所 マルチメディアシステムセンター
- 議事 1. 各機関の取組状況について
2. 配信状況について
3. 今後の推進体制について

○技術職員研修

- ・日時 平成 21 年 8 月 4 日(火)
- 場所 機械・建設 1 号棟 4 階機械系会議室
- テーマ システム安全と技術者倫理
- 参加者 28 名

○中学校数学アカデミー

- ・日時 平成 21 年 8 月 5 日(水) 10 時
- 場所 マルチメディアシステムセンター、セ
コムホール
- 参加者 長岡市内中学 2, 3 年生 31 名

○高大連携事業(高校生講座)

・日時

- 前期:平成21年8月4日(火)、5日(水)
- 中期:平成21年8月6日(木)、7日(金)
- 後期:平成21年8月17日(月)、18日(火)

講師

機械系:古口日出男教授、金子 寛教授、
明田川正人准教授、南口 誠准教
授、武田雅敏准教授、上村靖司准
教授、田浦裕生助教、倉橋貴彦助
教

電気系:荻原春生教授、中川匡弘教授、
大石 潔教授、原田信弘教授、
末松久幸教授、安井寛治准教授、
河合 晃准教授、武井由智准教授、
中村雄一准教授、漆原史朗准教授、
中山忠親准教授、菊池崇志准教授、
坪根 正准教授、齋藤和夫助教、
杉田泰則助教、鈴木常生助教、
江本顕雄助教、佐々木 徹助教、
菅田敏則技術専門職員

物質・材料系:塩見友雄教授、小松高行教
授、内田 希准教授、竹中克彦准
教授、竹下宏樹助教、本間 剛助
教、宮 正光技術専門職員

環境・建設系:佐藤一則教授

生物系:福本一朗教授、渡邊和忠教授、
本多 元准教授、城所俊一准教授、
内山尚志助教、霜田 靖助教、
山本麻希助教、今井栄一助教

経営情報系:アーシュボータ准教授、
塩野谷 明准教授、畦原宗之助教

参加者

- 前期:長岡高校 69 名
- 中期:新潟高校 29 名、長岡工業高校 8 名、
新津高校 4 名、村上高校 2 名、
新潟工業高校 2 名、分水高校 2 名
長岡向陵高校 2 名
柏崎高校(SSH講座)39 名
- 後期:新津高校 40 名、万代高校 24 名

○教員免許状更新講習

[知的ものづくり論]

- ・日時 平成 21 年 8 月 5 日(水) 9 時 15 分

講師 機械系 田辺郁男教授

受講者 12 名

[流体の力学]

・日時 平成 21 年 8 月 17 日(月) 10 時 15 分
講師 機械系 白樫正高教授
受講者 5 名

[インバータを使った省エネ技術]

・日時 平成 21 年 8 月 18 日(火) 10 時 15 分
講師 電気系 伊東淳一准教授
受講者 10 名

[海峡の向こうから見た英語・イギリス文化]

・日時 平成 21 年 8 月 19 日(水) 10 時 15 分
講師 教育開発系 稲垣文雄教授
受講者 14 名

[英語教員のための現代アメリカ文化事情]

・日時 平成 21 年 8 月 20 日(木) 10 時 15 分
講師 教育開発系 高橋綾子准教授
受講者 17 名

[Active English - Oral Expression]

・日時 平成 21 年 8 月 21 日(金) 10 時 15 分
講師 教育開発系 村山康雄教授
羽賀ローリー非常勤講師
受講者 5 名

○父母懇談会

・日時 平成 21 年 9 月 13 日(日) 10 時 30 分
場所 A 講義室

○就職ガイダンス

[第 2 回]

・日時 平成 21 年 7 月 1 日(水) 13 時
場所 講義棟 A 講義室
内容 就活スタートアップ講座
講師 (株)毎日コミュニケーションズ
キャリアサポート課 課長
菊地 晶氏

[第 3 回]

・日時 平成 21 年 7 月 15 日(水) 13 時
場所 講義棟 A 講義室
内容 これから始める就活講座 ~やりたい
仕事の見つけ方~
講師 エン・ジャパン(株)
新卒採用支援事業部
丸田哲幹氏

[第 4 回]

・日時 平成 21 年 7 月 29 日(水) 13 時
場所 講義棟 A 講義室
内容 自己分析講座及び職務適性テスト
講師 (株)ディスコ
キャリア支援課 課長

菅原佳江氏

[第 5 回]

・日時 平成 21 年 9 月 16 日(水) 13 時
場所 講義棟 A 講義室
内容 パネルディスカッション ~企業が求
める人物像~

パネラー所属企業: NECソフト(株)
遠藤工業(株)
(株)東芝
(株)山武

○第 29 回技大祭

学生による技大祭が開催された。

・日時 平成 21 年 9 月 12 日(土)
平成 21 年 9 月 13 日(日)

○市内三大学合同球技大会

学生による市内三大学合同球技大会が課外活
動団体会議主催で開催された。

・日時 平成 21 年 9 月 26 日(土)
場所 長岡技術科学大学体育館
バレーボール(8 チーム参加)
第 1 位 いなばクン(本学)
第 2 位 長岡大学 A
ソフトドッチボール(6 チーム参加)
第 1 位 いなばクン&きゅ~ぴい~(本
学)
第 2 位 長岡造形大学

○学生に対する年金セミナー

・日時 平成 21 年 9 月 30 日(水) 13 時 30 分
場所 講義棟 A 講義室
講師 日本放送協会学園
講師 都村敦子氏

○メキシコデイ・in 長岡

外務省認定「日本メキシコ交流 400 周年」事
業」の一つとして、日本とメキシコの文化交流
を深めるため、メキシコデイ・in 長岡を開催し
た。

・日時 平成 21 年 7 月 20 日(月)
15 時~19 時
場所 長岡技術科学大学マルチメディアシス
テムセンター ほか
参加者 メキシコ大使、長岡市長、メキシコ
人短期研修学生、留学生、本学関係者、
および地域住民

○第11回長岡国際祭り

本学留学生と長岡市民および地域住民の異文化交流、親睦を目的とし、次の通り開催した。

- ・日時 平成21年9月12日(土)
平成21年9月13日(日)
各日10時～

場所 長岡技術科学大学中庭

参加者 本学関係者ほか市民多数

備考 第29回技大祭と同時開催

○日誌

- 7月2日(木) 平成21年度大学院修士課程9月入学(学力〔一般、社会人、外国人留学生〕)、平成22年度大学院修士課程入学(学力〔一般、社会人、外国人留学生〕)入試
平成22年度大学院修士課程学内(推薦・学力)入試(～3日)
- 3日(金) 平成22年度大学院修士課程(推薦〔高専専攻科修了見込者〕)入試
平成21年度全国国立大学法人留学生センター長及び留学生課長等合同会議(KKR ホテル熊本)
- 4日(土) 公開講座(長岡市中央公民館)
- 6日(月) ハノイ工科大学とのツイニングプログラムコンソーシアム会議
- 7日(火) 平成22年度第3学年(学力〔一般、外国人留学生〕)入試(～8日)
- 8日(水) 第2回技術開発懇談会(ニュー大黒ビル)
- 10日(金) 平成22年度大学院博士後期課程(推薦〔学内進学〕)出願受付(～16日)
技術開発センター成果報告会「知の実践」
- 11日(土) 公開講座(長岡市中央公民館)
- 12日(日) 日本メキシコ青年交流週間 in 長岡(～26日)
- 14日(火) 特別講演会(経営情報系)
- 15日(水) 平成21年度第3回就職ガイダンス
語学センター講演会
リスクアセスメント講演会
- 16日(木) 平成21年度大学院修士課程・博士後期課程9月入学(学力〔一般、社会人、外国人留学生〕)、平成22年度第3学年(学力〔一般、外国人留学生〕)、平成22年度大学院修士課程(推薦〔高専専攻科修了見込者〕)、(学力〔一般、外国人留学生〕)、(推薦・学力〔学内進学〕)合格発表
- 17日(金) 特別講演会(機械系)
- 18日(土) 公開講座(長岡市中央公民館)
メキシコ・デイ in 長岡
- 22日(水) 平成21年度第1学年9月入学(帰国子女)入試
- 22日(水) 平成21年度第1学年9月入学(帰国子女)入試
平成22年度大学院博士後期課程(学力〔一般(外国人留学生含む)、社会人〕)出願受付(～27日)
長岡西部マップの会納涼臨時総会(雪国植物園)
- 24日(金) 匠陵講演会(物質・材料系)
- 25日(土) 平成21年度高専・技大教員交流研究集会(機械系・経営情報系:～26日)
- 26日(日) オープンキャンパス
- 27日(月) オープンハウス受入開始(～9月25日)
- 29日(水) 平成21年度第4回就職ガイダンス
平成21年度関東甲信越地区国立大学草津セミナーハウス運営協議会(草津セミナーハウス)(～30日)
- 30日(木) 平成21年度第1学年9月入学(帰国子女)合格発表
- 31日(金) 第1学期授業終了
eラーニング高等教育連携(eHELP)全体会議
- 8月1日(土) 夏期休業開始
長岡まつり民踊流し参加(職員・学生)
- 4日(火) 高大連携事業(前期)(高校生講座)(～5日)
ものづくり技術者育成シンポジウム(ホテルニューオータニ長岡)
- 5日(水) 平成21年度教員免許状更新講習
中学校数学アカデミー(市教育委員会主催)
- 6日(木) 高大連携事業(中期)(高校生講座)(～7日)
第7回全国高専テクノフォーラム(～7日,高松市)
- 12日(水) 夏季一斉休業(～14日まで)
- 17日(月) 高大連携事業(後期)(高校生講座)(～18日)
平成21年度教員免許状更新講習(～21日)
- 18日(火) 平成21年度東日本地域高等専門学校技術職員特別研修会(～20日)

20日(木)	高専教育教員研究集会(豊田工業高等専門学校, ~19日) 第11回(平成21年度)高等専門学校及び技術科学大学図書館情報シンポジウム(~21日) 第3回技術開発懇談会(ニュー大黒ビル)	11日(金)	平成22年度専門職大学院(学力、第1次)出願受付(~17日) 技大祭準備(終日休講) 特別講演会(システム安全系) 第4回技術開発懇談会(アトリウム長岡)
21日(金)	平成20事業年度業務実績に関するヒアリング(文科省)	12日(土)	技大祭(~13日) 公開講座(長岡市中央公民館)
24日(月)	平成22年度大学院博士後期課程(推薦[学内進学]第1次入試(~28日)) 平成21年度高専・技大教員交流研究集会(物質・材料系: ~25日) 学位記授与式	13日(日)	父母懇談会
25日(火)	技術シーズプレゼンテーションin新発田(新潟職業能力開発短期大学校)	14日(月)	技大祭後片付け(終日休講) スーパー地域産学官連携本部平成21年度産学官連携コーディネーター情報交換会(田町CIC)
26日(水)	平成21年度東京・関東甲信越地区学生指導研修会(文化女子大学, ~28日)	16日(水)	平成21年度第5回就職ガイダンス 現代GPシンポジウム(ホテルニューオータニ長岡) イノベーションジャパン2009(東京国際フォーラム, ~18日)
27日(木)	平成22年度大学院博士後期課程(学力[一般(外国人留学生含む)、社会人]第1次)入試(~28日) 平成21年度高専・技大教員交流研究集会(電気系: ~28日) 平成21年度国立大学法人トップセミナー(横浜, ~28日)	17日(木)	大学マネジメントセミナー(企画戦略編)(学術総合センター, ~18日) 日越学長会議(ハノイ, ~18日)
28日(金)	匠陵会(事務系職員OB会)(ホテルニューオータニ長岡)	18日(金)	特別講演会(生物系)
31日(月)	夏期休業終了	24日(木)	学位記授与式
9月1日(火)	第2学期授業開始 課程配属ガイダンス	26日(土)	公開講座(長岡市中央公民館)
3日(木)	入学式	27日(日)	平成22年度専門職大学院(学力、第1次)入試 外国人による日本語スピーチコンテスト(むつみ会主催)(長岡商工会議所)
4日(金)	定期健康診断(生活習慣病検査)	28日(月)	平成21年度北関東・甲信越地区メンタルヘルス研究協議会(甲府市, ~29日)
5日(土)	公開講座(長岡市中央公民館)	29日(火)	学務課・学生支援課・国際課引越し(~30日) 国大協関東・甲信越地区支部会議(如水会館)
9日(水)	学位記授与式 永年勤続者表彰式	30日(水)	学生に対する年金セミナー NTIC起業支援セミナー
10日(木)	平成22年度大学院博士後期課程(学力[一般(外国人留学生含む)、社会人]第1次)、(推薦[学内進学]第1次)合格発表 第4回学長フォーラム(コラボ産学官プラザin Tokyo)	10月1日(木)	開学記念日

●訃報

産学融合トップランナー養成センター特任准教授 芹澤 尚氏（37才）は、平成21年7月14日（月）に逝去されました。

ここに謹んで哀悼の意を表します。